



# JPI催しのご案内

**2016**  
**10**

公益社団法人日本包装技術協会

**【研究会の参加申し込み方法について】**JPI ホームページより参加申し込みができます。  
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。**開催要領**

<b>会場</b>	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
<b>日時</b>	平成28年10月27日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
<b>参加費</b>	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

**第1部 第212回包装ラインシステム化研究会****13:15~15:00****【テーマ】Micvac製法によるチルド惣菜のロングライフ化技術**

食品廃棄ロスが世界的に問題となっている現代、ロングライフ化技術はますます重要な取組みになって来ております。「DNP チルドレディミール包装システム Micvac」は、DNP が供給するロングライフ可能なチルド惣菜を製造する技術です。特殊なラベルを使った包材とマイクロウェーブ技術によって行うその製造の実際をご紹介します。最近では欧州以外でも採用されている国が増えてきておりますので、海外での主な採用例のご紹介を致します。さらに容器形態のバリエーションについてもご紹介いたします。

【講師】大日本印刷株式会社 包装事業部 システム開発本部 1部  
 【コーディネーター】東洋製罐グループエンジニアリング(株) 充填設備事業部  
 (株)森永生科学研究所 分析テクノ事業部 分析グループ

串岡 宏一 氏  
 湯瀬 秀彦 氏  
 平野 晃 氏

**第2部 第216回生活者包装研究会****15:15~17:00****【テーマ】グリーンポリエチレンを中心としたバイオプラスチックの動向について**

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| ・バイオプラスチックとは？    | ・グリーンポリエチレンが採用に当たった課題の克服 |
| ・各種バイオプラスチックの特徴  | ・環境省の動き                  |
| ・グリーンポリエチレンの特徴   | ・諸外国の動き                  |
| ・グリーンポリエチレンの採用事例 |                          |

【講師】双日プラネット株式会社 包装資材本部・グリーンプロジェクト担当課長  
 【コーディネーター】味の素(株) グループ調達センター 専任課長 包装専士  
 DIC(株) PM技術1G GM 包装専士

大八木 潤 氏  
 田屋 昌亮 氏  
 松原 弘明 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

**10月研究会参加申込書**

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒 )	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

【見学先】東京都立産業技術研究センター本部

【日時】平成28年10月20日(木)15:00~17:00 (予定)

【集合場所】東京都立産業技術研究センター 本部 1Fの総合受付

【集合時間】14時45分(予定) 定員:20名

【参加費】JPI会員の方無料

詳細は当会ホームページをご覧ください。

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第291回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

## 第54回全日本包装技術研究大会

【京都大会】～開催のご案内～

【主催】公益社団法人日本包装技術協会

【後援】経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・

【期日】平成28年11月29日(火)~30日(水)

他関連官庁

【会場】国立京都国際会館

【発表件数】70件(予定)

【発表内容】包装又は包装資材に関する研究 / 新技術・新システム・新素材の紹介 / 廃棄・リサイクルの容易性 /

包装の現場における改善・合理化の事例 / 省力・省資源・コスト低減の事例など

【部会】①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会 ⑤医薬品包装部会

⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会 ⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

聴講者募集用パンフレットは10月中旬に完成する予定です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい

◆お申込及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

## 平成28年度静岡県包装研究会

## 【開催要領】

日時:平成28年11月11日(金) 13:30~16:30

参加費:1名につき 会員:無料 (一社)静岡県紙/パルプ技術協会会員:無料 一般:3,240円(税込)

会場:JR静岡駅ビル パルシェ7F 貸会議室2・3

定員:80名(定員になり次第締切となります)

## 【スケジュール(予定)】

13:30~14:50 テーマ:『紙・板紙の製造 基礎から最新事例まで』

講師:静岡県紙/パルプ技術協会 技術等アドバイザー

久保田 道孝 氏

15:00~16:30 テーマ:『「落下試験高さ」が及ぼすコストと環境への影響』

講師:オリンパス㈱ SCM本部 物流推進部 企画・管理グループ 包装技術チーム 課長 藤井 幸則 氏

申込専用パンフレットにて参加お申込み下さい

◆お申込み及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 静岡県包装研究会係 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

## 軟包装の知識について短期習得を目指す

第33回フレキシブルパッケージコース

【開催日】平成28年11月18日(金) 10:00~16:30

【会場】(公社)日本包装技術協会A会議室

【講師】下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士)

【定員】50名

【参加費】会員20,520円(消費税・テキスト代込み)/一般32,400円(消費税・テキスト代込み)

## ◆受講のお勧め◆

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。これらは食品、医薬品などの内容物を直接包装するため高度な品質保持機能や安全・衛生性が求められる包装材料である。この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造、などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようにプログラム致しました。この機会に関係各位お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認ください。

◆お申込及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

## 【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

## ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>